

平成30年度 知事賞争奪 愛知県フィギュアスケート選手権大会  
平成30年度 教育委員会賞争奪 愛知県フィギュアスケートジュニア競技会  
兼 第29回全国有望新人発掘合宿(2019年)選考会

実 施 要 項

- 1 主催・主管 愛知県スケート連盟
- 2 後 援 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、(公財)愛知県体育協会  
(公財)名古屋市教育スポーツ協会、中日新聞社、メ〜テレ
- 3 期 間 平成31年3月27日(水)～31日(日)
- 4 会 場 日本ガイシアリーナ アイスリンク(屋内人口氷60m×30m)  
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5-1-5 052-614-6211
- 5 日 程 平成31年3月27日(水) 17:00-23:00 開会式・抽選・公式練習  
平成31年3月28日(木) 10:00-21:00 公式練習・競技  
平成31年3月29日(金) 9:00-21:00 公式練習・競技  
平成31年3月30日(土) 7:00-22:00 公式練習・競技  
平成31年3月31日(日) 7:00-20:00 公式練習・競技・表彰・閉会式  
引退セレモニー
- 6 競技種目 別記のとおり。
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 国際スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 ①平成31年2月9日現在、財団法人日本スケート連盟登録競技者である者、および  
2月28日までに追加登録が認められた者。  
②申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。  
但し、ノービスクラスのみ見込級の参加も可能。  
③競技会当日において、スケート競技を対象に含む傷害保険と賠償責任保険に加入して  
いる者。  
④その他、特別に出場が認められた者。
- 10 表 彰 各クラス1位～3位の入賞者に賞状とメダルを授与。  
ただし上記のほか、10～15名の参加の場合は4位～6位に賞状を授与。  
16名以上の参加の場合は4位～8位に賞状を授与。  
選手権クラス優勝者に知事賞、ジュニアAクラス1位の選手に教育委員会賞を授与する。  
(但し、知事賞、教育委員会賞の対象者は愛知県内に在住している者、または愛知県内に通学・通勤している者に限る)  
選手権・ジュニア選手権・2級クラスの優勝者にトロフィーを授与。
- 11 申込み方法 日本スケート連盟のホームページ <https://www.skatingjapan.jp/myac/> より、  
オンラインで申し込みください。(2019年2月9日～2月28日)  
各クラブ単位で別紙申込み用紙を作成し参加料をクラブ名で振り込んでください。  
なお、参加選手の写真、保険加入の確認ができる書類の写しが未提出の場合は申込みと  
同時に提出してください。
- 12 参加料 1名 12,000円 ペア・アイスダンス 1組 12,000円  
シンクロ 1名 5,000円  
参加料の振込み先：中京銀行 大江支店 普通預金1116863「愛知県スケート連盟フィギュア競技部」
- 13 申込締切日 平成31年2月28日(木)
- 14 音 楽 MD・CDに限る。
- 15 そ の 他 1) 競技中の事故等、応急処置はいたしますが、その責任は負いません。  
2) 入場は無料(1階エリアへの入場はIDカードが必要です)  
3) 観客席・リンクサイドでの写真撮影およびVTR撮影は禁止いたします。 ※大会実行委員会が許可した者を除く。  
4) 問い合わせ先 フィギュア委員長 久野千嘉子 (asufsp@yahoo.co.jp)

## 第29回全国有望新人発掘合宿(2019年)選考会

### 実施要項

- 1 主催 愛知・岐阜・静岡・三重・福井・石川・富山の各県スケート連盟フィギュア部
- 2 主管 愛知県スケート連盟
- 3 期間 平成31年3月30日(土)～31日(日)
- 4 会場 日本ガイシアリーナ アイスリンク(屋内人口氷 60m×30m)  
〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町 052-614-6211
- 5 日程 平成31年3月30日(土) 10:00-22:00 競技・表彰  
平成31年3月31日(日) 8:00-20:00 競技・表彰・閉会式  
※時間は予定であり、詳細は申込み締め切り後に連絡致します。
- 6 競技種目 ノービスA男女、ノービスB男女
- 7 競技課題 別記のとおり。
- 8 競技規程 日本スケート連盟規程による。
- 9 参加資格 1) 平成31年2月28日現在、愛知・岐阜・静岡・三重・福井・石川・富山の7県スケート連盟より、日本スケート連盟に登録されている者  
2) 申込み締切日において、所定クラスのバッジテスト級を有する者。但し、見込級の参加も可能。  
※ノービスA男子の選考会はありません。資格のある男子は合宿に全員参加ができます。

#### [合宿参加資格]

- |    |                         |      |              |
|----|-------------------------|------|--------------|
| a1 | 2006年7月1日～2007年6月30日生まれ | で、かつ | 総合6級以上の者     |
| a2 | 2007年7月1日～2008年6月30日生まれ | で、かつ | 総合6級以上の者(女子) |
|    | 2007年7月1日～2008年6月30日生まれ | で、かつ | 総合5級以上の者(男子) |
| b1 | 2008年7月1日～2009年6月30日生まれ | で、かつ | 総合5級以上の者(女子) |
|    | 2008年7月1日～2009年6月30日生まれ | で、かつ | 総合4級以上の者(男子) |
| b2 | 2009年7月1日～2010年6月30日生まれ | で、かつ | 総合4級以上の者(女子) |
|    | 2009年7月1日～2010年6月30日生まれ | で、かつ | 総合4級以上の者(男子) |

- 10 選考方法 平成30年度 愛知県フィギュアスケート選手権大会の各ノービスクラスより、順位の上位選手より選考をする。  
ノービスBはトータルスコア40点を取った選手を推薦する。

来年度有望新人発掘合宿枠(女子)

NA1 (12)	NA2 (11)	NB1 (10)	NB2 (9)	合計
4人	5人	6人	4人	19人

- 11 その他 見込み級で選考された者が、平成31年5月26日(日)までに、参加資格が得られなかった場合は次点者に合宿参加資格を移行する。

平成30年度 愛知県フィギュアスケート選手権大会

【競 技 課 題】

シングル・スケートイング

性別	クラス	参加資格		時間	課題
男子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	I S Uシニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートイング
	ジュニア選手権	5級以上		2分40秒±10秒	I S Uジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートイング
	ノービスA	4級以上 (見込み級を含む)	2005年7月1日～2008年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	3級以上 (見込み級を含む)	2007年7月1日～2010年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記1
	1級クラス	1級		1分	別記2
	初級クラス	初級以下		1分	別記3

性別	クラス	参加資格		時間	課題
女子	選手権	7級以上		2分40秒±10秒	I S Uシニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートイング
	ジュニア選手権	6級以上		2分40秒±10秒	I S Uジュニア課題 ショート・プログラム フリー・スケートイング
	ノービスA	6級以上 (見込み級を含む)	2005年7月1日～2008年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	ノービスB	5級以上 (見込み級を含む)	2007年7月1日～2010年6月30日の間に出生した者。(来シーズン年齢を含む)	2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	5級クラス	5級		2分40秒±10秒	I S Uジュニア課題 ショート・プログラム(1A可) フリー・スケートイング
	4級クラス	4級		3分	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスA課題
	3級クラス	3級		2分30秒	(公財)日本スケート連盟 全日本ノービスB課題
	2級クラス	2級		2分	別記4
	1級クラス	1級		1分	別記5
	初級クラス	初級以下		1分	別記6

留意事項

- (1) 7級のジュニア年齢以下の選手は、選手権クラス・ジュニア選手権クラスのいずれかを選択して出場することができる。
- (2) ノービス年齢に該当する選手は、ノービスクラス・級別クラスのいずれかを選択して出場することができる。
- (3) 選手権・ジュニア選手権女子のフリー・スケートイングは、ショート・プログラムの上位24名で行なう。

## 競技課題の内容(No.1)

ショートプログラム 必須要素

シニア・シングル 滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	
b)単独ジャンプ	トリプルまたはクワド・ジャンプ	トリプル・ジャンプ
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3、2+4、3+4	2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	あらゆるタイプのフライング・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の キャメルまたはシット	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン
	フライング・スピンのランディングポジ ションとは異なるもの	あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	各足6回転(合計12回転)	8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

ジュニア選手権(2018-2019)

滑走時間 2分40秒±10秒

	男子	女子
a)アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル ※※
b)単独ジャンプ	ダブルまたはトリプル・フリップ	
c)ジャンプ・コンビネーション	2+3、3+3	2+2、2+3、3+3
	ソロ・ジャンプと異なる種類	
d)フライング・スピン	フライング・キャメル・スピン	
	着氷後 最少8回転	
e)スピン	足換え1回の シット・スピン	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン
	各足6回転(合計12回転)	あるいは 足換え無しのシット・スピン
		8回転(規定の姿勢で)
f)スピン・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢	
	各足最少6回転(合計12回転)	
g)ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認められるためには2回転が必要。

※ ※5級クラスはシングルアクセル可

## 競技課題の内容(No.2)

### フリー・スケートイング(バランスのとれたシニアのプログラム)

演技時間 選手権 4分(±10秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大7個	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む、 アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンビネーション、シークエンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみを繰り返すことができる。 単独として繰り返された場には+REP が付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは3つまで可能	
	ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大3個	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング・エントランスのスピン	
	1種類のポジションのスピン	
ステップ	コンボは最小10回転、それ以外は最小6回転	
	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	
	コレオグラフィックス・シークエンス	
	2回転までのジャンプ、3回転未満のスピンを含むことができ、BOX を占めない 形状には制限は無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOE のみで評価される コレオグラフィックはステップの前もしくは後に実施することができる。	

\* ポジションと認められるためには2回転が必要

### フリー・スケートイング(バランスのとれたジュニアのプログラム)

演技時間 ジュニア選手権・5級クラス 3分30秒(±10秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大7個	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む、 アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2回まで	
	トリプル、クワドの2種類のみ、コンビネーション、シークエンスで繰り返し可能 その内クワドは1種類のみを繰り返すことができる。 単独として繰り返された場には+REP が付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは3つまで可能	
	ジャンプ・コンビネーションのうち1つだけ3個のジャンプ可能	
スピン	最大3個	
	スピン・コンビネーション	
	フライング・スピンまたはフライング・エントランスのスピン	
	1種類のポジションのスピン	
ステップ	コンボは最小10回転、それ以外は最小6回転	
	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	

\* ポジションと認められるためには2回転が必要

ノービス A プログラム

演技時間 男女共 3分(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大6個	
	第一ジャンプとして、 ループ・ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの 3 種類を含む。	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスとの一部としても) 2回まで	
	トリプルの2種類のみ、コンビネーション、シーケンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REP が付く	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスは2つまで可能	
	ジャンプ・コンビネーションのうち 1 つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	異なった種類 最大3	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライングの入りは不可、 最少6回転(男子のみ足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション 足換えは任意 最小10回転	
ステップ	氷面を十分に使用したステップ・シーケンス	

※ ポジションと認めもらうには 2 回転以上必要

ノービスBプログラム

演技時間 男女共2分30秒(±10 秒間)

	男子	女子
ジャンプ	最大5個	
	第一ジャンプとして、 ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの2種類を含む。	
	1つはアクセル・タイプのジャンプを含む アクセルを含む、いかなるダブルジャンプは (単独でもジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスとの一部としても) 2回まで	
	トリプルの2種類のみ、コンビネーション、シーケンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REP が付く	
	ジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シーケンスは2つまで可能	
	ジャンプ・コンビネーションのうち 1 つだけ3個のジャンプ可能	
スピン ※	異なった種類 最大3	
	フライング・スピン 足換え無し 姿勢変更無し 最小6回転	
	キャメルまたはシット・スピン フライング・スピンのランディング・ ポジションとは異なるもの。 足換えの回数は任意	レイバックまたは サイドウエイズ・リーニングスピン あるいは 足換え無しのシット/キャメル・スピン
	フライングの入りは不可、 最少6回転(男子のみ足換えの場合には最小10回転以上) フライング・スピンと異なるベーシック・ポジションで行うこと	
	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えの回数は任意 最小10回転	
ステップ	コレオグラフィック・シーケンス	
	形状に制約は無いが、明らかにそれと分かるもの。レベルはフックス、GOE のみで評価される。	
		少なくとも1つ、3秒以上の 支持なしスパイラルが必要

※ ポジションと認めもらうには 2 回転以上必要

## 競技課題の内容(No.3)

- 【別記 1】** 2級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 8(全 PC 共通) 転倒: -0. 2(演技時間2分±10秒)  
バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素
- a) ジャンプ要素 最大4個  
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)  
1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)
- b) スピン要素 異なった2種類を2個 **(レベルは認定)**  
1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)  
1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上)
- c) ステップ要素 ステップ・シークエンス **最大レベル1**で評価をする。  
氷面を十分に使用したステップ・シークエンス
- 【別記 2】** 1級クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 5(全 PC 共通) 転倒: -0. 2 (演技時間1分±10秒)  
バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素
- a) ジャンプ要素 最大4個  
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)  
**ワルツ・ジャンプ可**
- b) スピン要素 最大1個  
1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上) **最大レベル1**で評価する。
- c) ステップ要素 ステップ・シークエンス **最大レベルB**で評価をする。  
**シークエンスの長さは 1/2 以上で認定する。**
- 【別記 3】** 初級以下クラス 男子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 2(全 PC 共通) 転倒: -0. 2(演技時間1分±10秒)  
バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素
- a) ジャンプ要素 最大4個  
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。  
第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)  
**ワルツ・ジャンプ可**
- b) スピン要素 最大1個  
1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上) **レベルB**で評価する。
- 【別記 4】** 2級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 8(全 PC 共通) 転倒: -0. 2(演技時間2分±10秒)  
バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素
- a) ジャンプ要素 最大4個  
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。  
第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)  
内1つはアクセル型ジャンプでなければならない。但し、同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)
- b) スピン要素 異なった2種類を2個 **(レベルは認定)**  
1つは1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上)  
1つはスピン・コンビネーションのスピンの(足換えが無い場合は5回転以上、足換えがある場合は、合計10回転以上)
- c) ステップ要素 ステップ・シークエンス **最大レベル1**で評価をする。  
氷面を十分に使用したステップ・シークエンス
- 【別記 5】** 1級クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 5(全 PC 共通) 転倒: -0. 2(演技時間1分±10秒)  
バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素
- a) ジャンプ要素 最大4個  
ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)  
**ワルツ・ジャンプ不可**
- b) スピン要素 最大1個  
1ポジションのスピンの(基本姿勢で5回転以上) **最大レベル1**で評価する。
- c) ステップ要素 ステップ・シークエンス **最大レベルB**で評価をする。  
**シークエンスの長さは 1/2 以上で認定をする。**

【別記6】 初級以下クラス 女子 PCS(SS, PE, IN) ファクター: 1. 2(全 PC 共通) 転倒: -0. 2  
(演技時間1分±10秒)

バランスの良いフリー・プログラムに含まれる要素

a) ジャンプ要素 最大4個

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)

ワルツ・ジャンプ可

b) スピン要素 最大1個

1ポジションのスピンの基本姿勢で5回転以上) 最大レベルBで評価する。

## 競技課題の内容(No.4)

### シングル・スケートイング

- ・滑走時間の過不足は規定時間の過不足5秒ごとに1. 0が減点される。
- ・スピンと認められるには3回転以上が必要、3回転未満は無価値となる。
- ・不足している回転が、1/4 回転以上 1/2 回転未満の場合には、Under-rotated “<”、1/2回転以上の場合にはDowngraded “<<”となる。
- ・シングル・アクセル・ジャンプのダウングレードは無価値となる。(ワルツ・ジャンプとは異なる)

### 【選手権・ジュニア選手権】

・シングル1. 1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、ショートプログラムは最後の1本、フリー・スケートイングは最後の3本とする。

### 【ノービス】

- ・日本スケート連盟ノービス競技会における演技の中断による減点  
プログラムの中断が起こった場合には、レフェリーは10秒毎に0. 5を減点する。  
例えば 11秒~20秒 0. 5 21秒~30秒 1. 0 31秒~40秒 1. 5  
競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を40秒以内に解消した場合  
上記の中断を適用し、40秒を超えた場合は棄権となる。  
レフェリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフェリーは中断全体に対し2. 5を減点する。
- ・プログラム・コンポーネントの係数は 男子2. 0、女子1. 6とする。
- ・ノービスクラスの1. 1倍のボーナスが付くジャンプは、演技後半に開始されるジャンプのうち、最後の2つとする。
- ・必須要素は表内の国内規定に準ずるが、必須要素の不足・違反に対する判定は、昨年度までと異なり、当該年度のISU規定に準ずる。

### 【2級以下ロークラス】

- ・規定されている最大ジャンプ数のうち、第一ジャンプが重複したものは無価値となる。
- ・転倒は1回につき0. 2減点される。
- ・2級以下ロークラスにおける演技中断の減点  
プログラムの中断が起こった場合には、レフリーは10秒毎に0. 2を減点する。  
レフリーに40秒以内に最長3分間の中断を要求した場合は、レフリーは中断全体に対し1. 0 を減点する。

採点システムにおいては転倒減点を使用して成績処理をします。